

II 賑わうまち

1. 交流するまちづくり

- 観光の振興
- 交流拠点の整備
- 国際交流・姉妹都市交流の推進
- 情報発信の強化

2. 活力あふれるまちづくり

- 商工業の振興
- 農林業の振興
- 地域資源のブランド化

3. 移住・定住しやすいまちづくり

- 移住・定住の促進
- 空き家・遊休農地の活用

4. 男女がともに活躍するまちづくり

- 男女共同参画の推進



ふるさと大使事業

91.2 万円

《 担当： 企画 課 ふるさと納税係 》

町観光大使の市瀬秀和氏、深沢 敦氏に、本町のPRにご協力いただいております。町としても両氏のご活躍を応援していきます。

また、昨年度には、ふるさと大使として連携型県人会市川三郷町ゆかりの会「りんどう」の会長である今村 裕氏にご就任いただき、町の魅力を全国に発信していただいております。今後も新たな協力者（大使）の任命を推進していきます。

◆主な経費

- ・ 出演時祝い花贈呈代 42.4 万円
- ・ PR用特産品代ほか 48.8 万円

●財源内訳●

町 91.2 万円 (100%)



特別住民票発行事業

経費の計上なし

《 担当： 企画 課 ふるさと納税係 》

市川三郷町の誇れるものを県内外へPRすることを目的に、動物やキャラクター、樹木などを登録し、希望者へその特別住民票を発行します。

第1号の特別住民登録は「市川三郷レンジャー」でした。今後も新たな登録を推進していきます。

◆主な経費

今年度はありません

● **「神明の花火大会」町花火打上げ委託料**

600.0 万円

《 担当： 商工観光 課 観光係 》

8月7日の神明の花火大会に、町花火として打ち上げる花火の委託料です。神明の花火大会は今年で30周年を迎えます。

◆主な経費

- ・ 神明の花火大会町花火打上げ委託料 600.0 万円

●財源内訳●

町 600.0 万円 (100%)

● **花火公園管理業務委託**

66.0 万円

《 担当： 商工観光 課 観光係 》

花火公園にある花火資料館などの年間運営管理を『神明の花火倶楽部』に業務委託し、花火PRの拠点施設として活性化を目指します。

◆主な経費

- ・ 花火公園管理業務委託料 66.0 万円

●財源内訳●

町 66.0 万円 (100%)



大門碑林公園管理運営

556.4 万円

《 担当： 商工観光 課 観光係 》

大門碑林公園の管理運営費です。

大門碑林公園は、甲斐源氏発祥の地・平塩の岡にあり、書道のまちづくりの中核をなす公園です。古来より書道の宝典とされてきた中国歴代の名碑 15 基が、創建当時のままに復元されています。

◆主な経費

・公園維持管理費	523.4 万円
・事業運営費	33.0 万円

●財源内訳●

町	376.3 万円 (68 %)
他【入園料・使用料・物品売上・雑入】	180.1 万円 (32 %)

● 文化と武道の館管理

450.8 万円

《 担当： 商工観光 課 観光係 》

文化と武道の館の管理費です。

文化と武道の館（ひらしお源氏の館）は、書道・絵画・写真展などをはじめとする文化展などに利用される木造の建物です。

◆主な経費

・維持管理費	450.8 万円
--------	----------

●財源内訳●

町	450.7 万円 (99.98 %)
他【使用料】	0.1 万円 (0.02 %)

● 温泉事業

4,073.3 万円

《 担当： 商工観光 課 観光係 》

県内外から年間 26 万人もの来客がある『みたまの湯』の施設、源泉、送湯、温泉スタンドなどの維持管理と起債償還です。

◆主な経費

・維持管理経費	508.8 万円
・起債償還	3,564.5 万円

●財源内訳●

町	3,146.5 万円 (77 %)
他【使用料・基金・利子・納入金】	926.8 万円 (23 %)

● ふるさと会館等公園管理

2,267.8 万円

《 担当： 商工観光 課 観光 係 》

歌舞伎文化公園ふるさと会館、ふれあい広場、いこいの森の維持管理費です。
今年度は、ふれあい広場内のトイレを洋式化に改修します。

◆主な経費

・維持管理費 2,267.8 万円

●財源内訳●

県	181.1 万円	(8 %)
町	1,833.2 万円	(81 %)
他【 観覧料・使用料・繰越金・雑入 】	253.5 万円	(11 %)

● 文化資料館・ぼたん園等管理

444.1 万円

《 担当： 商工観光 課 観光 係 》

文化資料館、民俗資料館、ぼたん園の管理費です。文化資料館内では、3Dで町PR映像が見られます。

◆主な経費

・文化資料館・民俗資料館管理費 406.7 万円
・ぼたん園管理費 37.4 万円

●財源内訳●

町	439.9 万円	(99 %)
他【 基金利子・雑入 】	4.2 万円	(1 %)

新 歌舞伎文化公園案内看板改修事業

71.0 万円

《 担当： 商工観光 課 観光 係 》

甲斐上野駅駐車場内にある歌舞伎文化公園案内看板の改修工事です。年数経過により支柱の錆、ひび割れ、案内表示等が劣化状態となっているため、全面改修を行い市川團十郎発祥の地に相応しい看板に刷新し、駅利用者、観光客に広くPRしていきます。

◆主な経費

・歌舞伎文化公園案内看板改修工事費 71.0 万円

●財源内訳●

町	71.0 万円	(100 %)
---	---------	----------



観光施設内トイレ洋式化改修事業

371.4 万円

《 担当： 商工観光 課 観光 係 》

観光施設内のトイレを、一部の和式を残し洋式化します。
 洋式化することで、衛生的に気持ちよく使用でき、高齢者の方にも安心してご利用いただけます。
 また今後、インバウンドにより、外国の旅行者も増加してくることも見込まれるため、洋式化していきます。

◆主な経費

・観光施設内トイレ洋式化改修工事費	371.4 万円
-------------------	----------

●財源内訳●

県	185.7 万円 (50 %)
町	185.7 万円 (50 %)

●○● 交流拠点の整備 ●○●

● 町道宮原一本松広場線整備事業

4,800.0 万円

《 担当： 土木整備 課 公共土木 係 》

この路線は、六郷インターチェンジ東側交差点から県営岩間平団地を結ぶ、幅員 7.0 m の道路・橋梁です。

◆主な経費

・工事費	4,800.0 万円
------	------------

●財源内訳●

国	2,700.0 万円 (56 %)
他【 過疎対策事業債 】	2,100.0 万円 (44 %)



三珠総合福祉センター空調設備改修工事

836.1 万円

《 担当： 三珠支所 庶務 係 》

三珠総合福祉センター 2 F ・ 3 F の冷暖房設備が古くなった為、電気式の空調設備へ改修をします。

◆主な経費

・空調設備改修工事	836.1 万円
-----------	----------

●財源内訳●

県	440.0 万円 (53 %)
町	396.1 万円 (47 %)



市川三郷町国際交流協会運営補助

75.0 万円

《 担当： 教育総務 課 総務施設 係 》

本町と姉妹都市を締結しているアメリカ合衆国アイオワ州マスカティーン市とは、市川三郷町国際交流協会が中心となり、相互にホームステイなどを実施し交流をしています。また、町内3カ所で小学生以上を対象にした外国人講師による英会話教室の開催や、国際交流啓発活動として基調講演会、イングリッシュキャンプなどを行っています。これらの国際交流活動を行う、市川三郷町国際交流協会に対する、運営を補助します。

◆主な経費

・市川三郷町国際交流協会運営補助金	35.0 万円
・マスカティーン市使節団派遣時補助金	40.0 万円

●財源内訳●

町	75.0 万円 (100 %)
---	------------------

● 姉妹町交流事業

93.0 万円

《 担当： 商工観光課観光係、企画課企画係 》

姉妹町である静岡県西伊豆町と毎年交流事業を実施しています。民宿やホテルに宿泊した場合の助成金事業や、4月の「ぼたんの花まつり」と11月の「西伊豆町ふるさと祭り」での相互交流を行うほか、両町による交流事業などを実施し、さらに友好を深めていきます。

◆主な経費

・西伊豆交流助成金	25.0 万円
・西伊豆ふるさと祭り参加交流	3.4 万円
・西伊豆町イベント時花火打上委託料	50.0 万円
・姉妹町間交流事業費	14.6 万円

●財源内訳●

町	93.0 万円 (100 %)
---	------------------



呼ぼうプロジェクトPR事業

経費の計上なし

《 担当： 企画 課 企画 係 》

町の魅力を町内外に広くPRするため、町職員有志が地域の活性化と定住人口や交流人口の拡大に向けて、費用はかけずに各種イベントや広報活動を行います。

◆主な経費

今年度はありません

● 「いちかわみさと議会だより」の発行

119.0万円

《 担当： 議会事務局 》

議会広報編集委員会により、年4回開催される定例会ごとに編集・発行されています。議会広報モニターの皆さんから寄せられるご意見をもとに、よりわかりやすい広報紙づくりに努めています。町ホームページからも見ることができます。

◆主な経費

・議会だよりの印刷 119.0万円

●財源内訳●

町 119.0万円 (100%)

● 「広報いちかわみさと」の発行・電子ブック化

201.0万円

《 担当： 総務課 広聴広報係 》

「広報いちかわみさと」は毎月1日6,600部モノクロ印刷で発行しています。また昨年度、電子ブック化した過去の広報を、スマホやタブレットで閲覧できるシステムを構築します。

◆主な経費

・広報紙の印刷 188.2万円
・サーバホスティング代 13.0万円

●財源内訳●

町 201.0万円 (100%)

● 「知ってほしい、まちの予算」の発行

3.3万円

《 担当： 総務課 広聴広報係 》

町の事業や財源内訳を詳しく紹介するこの冊子です。経費削減を念頭に、職員の手作りで発行します。

◆主な経費

・用紙代 3.3万円

●財源内訳●

町 3.3万円 (100%)

● やまなし市町村インフォメーション企画

54.0万円

《 担当： 総務課 広聴広報係 》

山梨日日新聞内に毎月1日、県内市町村と並んで観光情報や町の魅力を発信します。

◆主な経費

・業務委託料 54.0万円

●財源内訳●

町 54.0万円 (100%)

● 町PR事業

50.6万円

《 担当： 総務課 広聴広報係 》

主に市川三郷レンジャーを活用し、町のPR事業を展開します。

◆主な経費

・レンジャーグッズ製作	32.4万円
・着ぐるみのクリーニング等ケア代	18.2万円

●財源内訳●

町	50.6万円 (100%)
---	----------------

● 町HPサーバ及びCMS保守

72.4万円

《 担当： 総務課 広聴広報係 》

町ホームページのサーバと、その基幹であるCMSソフトの年間保守の作業委託です。

◆主な経費

・ホームページサーバ及びCMS保守料	65.9万円
・ホームページ新元号修正作業	6.5万円

●財源内訳●

町	72.4万円 (100%)
---	----------------

● 基幹統計調査事業

115.8万円

《 担当： 企画課 企画係 》

各種統計調査を実施し、国の進む方向を見いだすための基礎資料を得るために全国で行われる調査事業です。今年度は、学校基本調査、工業統計調査、住宅・土地統計調査、他2調査が予定されています。ご協力をお願いします。

◆主な経費

・学校基本調査	2.3万円
・工業統計調査	17.0万円
・住宅・土地統計調査	95.4万円
・経済センサス調査区管理ほか	1.1万円

●財源内訳●

県	114.3万円 (99%)
町	1.5万円 (1%)

● 情報システムの運用

3,804.5 万円

《 担当： 総務 課 情報化推進 係 》

迅速なサービスを実現するために、業務の多くはコンピュータによるシステム化を進めています。処理時間の短縮は、住民サービスの待ち時間短縮や人件費などの削減にもつながります。

◆主な経費

・機器リース、保守料金など	3,144.7 万円
・システム運用負担金	381.2 万円
・情報セキュリティ対策	278.6 万円

●財源内訳●

町	3,804.5 万円 (100 %)
---	---------------------

● 情報・ネットワークシステムの更新

6,630.7 万円

《 担当： 総務 課 情報化推進 係 》

町のネットワークシステムは、合併時に統合再構築し稼働していますが、古くなった機器は経年劣化による故障も頻繁となり、業務に支障をきたす可能性もあるため、計画に基づき更新を進めていく必要があります。

◆主な経費

・サーバ・システム更新	4,196.9 万円
・ネットワーク構築	1,998.0 万円
・情報システム更新	435.8 万円

●財源内訳●

国	1,332.0 万円 (20 %)
町	4,638.7 万円 (70 %)
他【 過疎対策事業債 】	660.0 万円 (10 %)

● 総合行政ネットワーク

912.7 万円

《 担当： 総務 課 情報化推進 係 》

国や全国の自治体を結び、行政事務の効率化を図る『総合行政ネットワーク (L GWAN)』の運用を行っています。

また、証明書などの交付申請が自宅のパソコンからできる『電子申請』を推進し、電子自治体の実現に向けて取り組んでいます。

◆主な経費

・システム運用負担金など	912.7 万円
--------------	----------

●財源内訳●

町	912.7 万円 (100 %)
---	-------------------

● **買援隊活動促進事業** 78.1 万円

《 担当： 商工観光 課 商工係 》

高齢者や山間地など、買い物に不便をしている人が、買い物をし易くなるよう支援をします。移動販売委託や買い物アンケートなどを行います。

◆主な経費

・移動販売の業務委託	60.0 万円
・買援隊パンフレットの作成費	10.0 万円
・買援隊促進に関する事業	8.1 万円

●財源内訳●

県	39.0 万円 (50 %)
町	39.1 万円 (50 %)



印章購入費助成制度事業 30.0 万円

《 担当： 商工観光 課 商工係 》

印章（はんこ）は、国・県認定の伝統工芸です。「日本一のはんこの里」である市川三郷町では購入費の半額を助成します。（上限1万円）

◆主な経費

・印章購入助成金	30.0 万円
----------	---------

●財源内訳●

町	30.0 万円 (100 %)
---	------------------



特産品事業拡大・雇用促進事業費補助事業 100.0 万円

《 担当： 商工観光 課 商工係 》

和紙、印章、大塚にんじんなどの地場産業・特産品を使った事業の創業や事業の拡大、また雇用の創出につながる創業や事業の拡大をしようとする企業などに対し、必要な経費の一部を助成します。（上限20万円）

◆主な経費

・特産品事業拡大・雇用促進事業費補助	100.0 万円
--------------------	----------

●財源内訳●

町	100.0 万円 (100 %)
---	-------------------

● **地場産業会館管理** 120.5 万円

《 担当： 商工観光 課 商工係 》

地場産業会館（印章資料館）は、商工会六郷支所と併設しています。管理運営については、市川三郷町商工会を指定管理者として、維持管理を行います。

◆主な経費

・年間指定管理委託料	96.5 万円
・年間機械警備委託料	24.0 万円

●財源内訳●

町	120.5 万円 (100 %)
---	-------------------

● 製紙試験場管理運営

135.1 万円

《 担当： 商工観光 課 商工 係 》

製紙試験場は、町の地場産業の一つである和紙などの材料試験、品質検査、研究及び調査を専門的に行います。

◆主な経費

・製紙試験場管理運営費 135.1 万円

●財源内訳●

町	130.1 万円	(96 %)
他【 使用料・手数料 】	5.0 万円	(4 %)

● 市川三郷町商工会運営費等補助金

1,100.0 万円

《 担当： 商工観光 課 商工 係 》

市川三郷町商工会は、地域社会の総合経済団体として、経営改善普及事業や地域振興事業など幅広い活動を通じ、地域商工業の振興に大きな役割を果たしています。

◆主な経費

・商工会運営費等補助金 800.0 万円
・プレミアム商品券助成金 300.0 万円

●財源内訳●

町	1,100.0 万円	(100 %)
---	------------	----------

● ふるさと納税特産品贈呈事業

2,377.5 万円

《 担当： 企画 課 ふるさと納税 係 》

「ふるさと納税制度」は町外在住者がふるさとに対し、貢献したい、応援したいという気持ちを寄附金のかたちで実現できる制度です。寄附金は、寄附者の希望する用途に割り当てられ役立てられます。

【寄附実績】

H26年度	1,890,000円	(15件)
H27年度	3,074,364円	(83件)
H28年度	35,864,074円	(1,107件)

◆主な経費

・ふるさと納税報償費 1,529.3 万円
・通信運搬費 267.6 万円
・広告費 199.6 万円
・その他 381.0 万円

●財源内訳●

町	2,377.5 万円	(100 %)
---	------------	----------

● お休みベンチイラスト作成

経費の計上なし

《 担当： 商工観光 課 商工係 》

お休みベンチへ学童保育の子ども達に、市川三郷レンジャーなど思い思いの絵を描いてもらいイラストの入れ替えを行います。

◆主な経費

・イラスト製作、設置 0.0 万円



新 地場産業体験 & 特産品収穫ツアー

2.0 万円

《 担当： 商工観光 課 商工係 》

市川和紙、ハンコ、花火の地場産業体験と甘々娘、大塚にんじん、桑茶など、特産品の収穫を県と町、民間事業者でツアーを行う。素材から製品になるまでの過程などを知ってもらい、市川三郷のファンになってもらうツアーです。

◆主な経費

・収穫体験費 0.5 万円
・体験収穫材料費 1.5 万円

●財源内訳●

町 2.0 万円 (100 %)



新 印章資料館レイアウト改修

44.0 万円

《 担当： 商工観光 課 商工係 》

六郷インター開通により印章資料館には多くの方が来館されるため、展示レイアウトを改修します。改修は県学芸員と六郷印章組合員と協力を得てショーケース内、案内表示など来館者にわかりやすく、見やすい資料館にしていきます。

◆主な経費

・改修工事費 44.0 万円

●財源内訳●

町 44.0 万円 (100 %)

● 農業委員会交付金事業 315.0 万円

《 担当： 農林 課 農業委員会 係 》

地域農業と農地を守るため、農地の有効活用や流動化を推進すると共に、その権利を保護し、農業経営の拡大、農業の担い手の育成等広く農業に関わり、その発展と維持に関わる活動等に要する経費に対し交付される県からの交付金です。

◆主な経費

・農業委員・農地利用最適化推進委員報酬 315.0 万円

●財源内訳●

県	120.0 万円	(38 %)
町	195.0 万円	(62 %)

● 農地利用最適化交付金 196.0 万円

《 担当： 農林 課 農業委員会 係 》

農業委員及び農地利用最適化推進委員の担い手への農地利用の集積・集約化及び耕作放棄地の発生防止・解消等の活動に対し交付される国からの交付金です。

◆主な経費

・農業委員・農地利用最適化推進委員能率給 196.0 万円

●財源内訳●

県	177.0 万円	(90 %)
町	19.0 万円	(10 %)



新規就農総合支援事業（次世代人材投資給付金） 150.0 万円

《 担当： 農林 課 農林 係 》

持続可能な力強い農業を実現するには、青年新規就農者を大幅に増加させることが必要です。青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、経営が不安定な就農直後5年以内の所得を確保する給付金を交付します。

※新規就農者1名に対し年間150万円（定額補助）

※妻の場合は半額の年間75万円

◆主な経費

・新規就農者に対するの補助金 150.0 万円

●財源内訳●

県	150.0 万円	(100 %)
---	----------	----------

● 多面的機能支払制度事業 304.6 万円

《 担当： 農林 課 農林 係 》

農業の多面的機能の維持・発揮のための地域活動を支援します。

◆主な経費

・多面的機能支払制度補助金 300.7 万円
・推進事務費 3.9 万円

●財源内訳●

県	229.4 万円	(75 %)
町	75.2 万円	(25 %)

● **経営所得安定対策推進事業** 99.0 万円

《 担当： 農林 課 農林 係 》

経営所得安定対策の実施に必要となる農業者情報のシステム入力や、直接支払などにかかる経費及び作付面積の確認、農地集積の調整などを行うのに必要な経費を地域農業再生協議会に対して助成します。

◆主な経費

・市川三郷町地域農業再生協議会補助金 99.0 万円

●財源内訳●

県 99.0 万円 (100 %)

● **中山間地域等直接支払制度推進事業** 59.4 万円

《 担当： 農林 課 農林 係 》

中山間地域の農業生産を維持して多面的機能を確保していくため集落協定書を結び、5年以上継続して農業生産活動を行う農業者に対して交付金を交付します。

◆主な経費

・認定集落協定直接支払交付金 56.0 万円
 ・推進事業消耗品 3.0 万円
 ・通信運搬費 0.4 万円

●財源内訳●

県 44.5 万円 (75 %)
 町 14.9 万円 (25 %)

● **環境保全型農業直接支払事業** 19.5 万円

《 担当： 農林 課 農林 係 》

意欲ある農業者などが、地球温暖化防止を目的とした環境保全に効果の高い営農活動に取り組む場合に支援します。

◆主な経費

・補助金 19.5 万円

●財源内訳●

県 14.6 万円 (75 %)
 町 4.9 万円 (25 %)

● **農地中間管理事業** 10.0 万円

《 担当： 農林 課 農林 係 》

県農地中間管理機構は、担い手への農地集積・集約化と耕作放棄地の発生防止・解消を進める中核的な事業体です。町、農業委員会、農協、農地利用集積円滑化団体などとの連携を密にして、機構機能を最大限に発揮させ、農地中間管理事業を効率のかつ円滑に推進するため、町へ受託する事業です。

◆主な経費

・職員手当 10.0 万円

●財源内訳●

県 10.0 万円 (100 %)

● 鳥獣害防除事業 115.2万円

《 担当： 農林課 農林係 》

農林作物を有害鳥獣から守るため、有害鳥獣防除施設を設置した農林業者に対し、資機材費の1/2を補助します。

◆主な経費

・有害鳥獣防除資機材補助金 115.2万円

●財源内訳●

町 115.2万円 (100%)

● 有害鳥獣の捕獲 75.0万円

《 担当： 農林課 農林係 》

農林作物の被害防止のため、町内の各猟友会に銃や檻による捕獲を依頼します。

◆主な経費

・有害鳥獣捕獲出動報償費 75.0万円

●財源内訳●

町 75.0万円 (100%)

● 特定鳥獣保護管理事業 189.5万円

《 担当： 農林課 農林係 》

鳥獣の保護や捕獲を行い、鳥獣による被害対策などに効果的で適正な管理を図ります。各猟友会に保護・捕獲を依頼します。

【対象獣】 イノシシ、ニホンジカ、ニホンザル

◆主な経費

・特定鳥獣捕獲実績報償費 189.5万円

●財源内訳●

県 94.7万円 (50%)

町 94.8万円 (50%)

● 松くい虫防除事業 84.4万円

《 担当： 農林課 農林係 》

松くい虫によって枯れた松を伐倒くん蒸処理し、松くい虫の蔓延を防ぐため、樹幹薬剤注入処理を実施します。

◆主な経費

・松くい虫被害木伐倒くん蒸・樹幹薬剤注入処理委託料 84.4万円

●財源内訳●

町 84.4万円 (100%)

● 千本桜植栽下刈事業

12.7万円

《 担当： 農林課 農林係 》

町道高田上原線（通称金川曾根広域農道）沿いに私有地の山林を借り上げ、桜を植え景観の保護を図るため、雑草の下刈りなどを行います。

◆主な経費

・下刈等委託料	10.0万円
・土地借上料	2.7万円

●財源内訳●

町	12.7万円（100%）
---	--------------

● 農業用施設等維持管理

1億3,144.4万円

《 担当： 土木整備課 農林土木係 》

農道、農業用水路などの農業用施設の維持管理に係る賃金、使賃料、原材料、除雪委託など、町内各地区排水機場の保守管理業務委託及び修繕費など、農業用施設の維持管理を行います。

◆主な経費

・農業用施設等維持管理費	580.0万円
・排水機場保守点検費など	1,216.4万円
・農業用施設に係る工事・用地・補償費	1億1,348.0万円

●財源内訳●

県	1,200.0万円（9%）
町	2,356.0万円（18%）
他【起債・委託金・負担金】	9,588.4万円（73%）

● 県営事業負担金

6,351.6万円

《 担当： 土木整備課 農林土木係 》

中山間地域総合整備事業（市川三郷地区）農業用施設整備及び農村地域防災減災事業（富士川西部）富士川大橋等耐震工事にかかる県営事業負担金です。

◆主な経費

・中山間地域総合整備事業等負担金	4,500.0万円
・農村地域防災減災事業負担金	1,851.6万円

●財源内訳●

町	331.6万円（5%）
他【合併特例事業債】	6,020.0万円（95%）

● 林業施設等維持管理

136.5万円

《 担当： 土木整備課 農林土木係 》

町内5箇所の林道（千波滝畑熊線、下芦川線、桜峠線、折八古関線、山保線など）の林業関係施設の維持管理を行います。

◆主な経費

・林業施設等維持管理費など	136.5万円
---------------	---------

●財源内訳●

町	136.5万円（100%）
---	---------------

● 特産品認定マーク事業

経費の計上なし

《 担当： 商工観光課 商工係 》

町の特産品に、品質が良く、町のPRに繋がるものへ、町特産品の認定を行い国内外に優位に販売できるよう認定マークを交付します。

◆主な経費

・認定マーク発行 0.0 万円



地場産業・特産品PR事業

112.3

《 担当： 商工観光課 商工係 》

地場産品や特産品の販路拡大、需要拡大を目的に、首都圏で開催される展示会や物産展に出展します。継続して出展することで効果的にPRし、売上げ向上を目指します。

◆主な経費

・ブース出展料 60.0 万円
・出店に係る経費（交通費、駐車料など） 52.3 万円

●財源内訳●

町 112.3 万円 (100%)



若者定住促進住宅補助金事業

814.0 万円

《 担当： 企画課 企画係 》

定住者の確保及び人口増加対策として、町内に住宅を取得する若者世帯を対象に補助金を交付します。補助限度額は100万円です。

- ・住宅の取得につき、50万円
- ・一定の条件により、第1子10万円、第2子以降1人につき20万円
- ・転入者に限り所有する軽自動車の登録住所変更をした場合、1台2万円（1人1台まで）
- ・一定の条件により、（祖）父母同居につき10万円

※対象要件などがありますので、詳しくは企画係までお問い合わせ下さい。

◆主な経費

・若者定住促進住宅補助金 814.0 万円

●財源内訳●

町 814.0 万円 (100%)



若者定住促進住宅分譲整備事業

2,200.0 万円

《 担当： まちづくり推進 課 都市計画 係 》

児童減少の著しい大塚小学校の児童数確保と若者の定住を促進するための宅地分譲造成工事を行います。

◆主な経費
・造成工事費

2,200.0 万円

●財源内訳●

町 2,200.0 万円 (100 %)



住宅リフォーム助成事業

280.0 万円

《 担当： まちづくり推進 課 住宅 係 》

住宅リフォームをする方に対し、費用の一部を助成します。

◆主な経費
・補助金

280.0 万円

●財源内訳●

町 280.0 万円 (100 %)

● 町営・町有住宅維持管理事業

1,568.6 万円

《 担当： まちづくり推進 課 住宅 係 》

町営・町有住宅の入退居の事務手続きや施設の修繕など、快適で住みやすくするための維持・管理を行います。

【平成30年3月1日現在の町営・町有住宅管理戸数296戸】

☆川浦団地 6戸 ☆桃林橋団地 2戸 ☆富士見団地 132戸 ☆落居団地 16戸

☆宮原団地 20戸 ☆岩間団地 33戸 ☆町有住宅市川団地 80戸 ☆定住促進住宅 7戸

◆主な経費

・町営・町有住宅維持修繕費 854.0 万円
・町営住宅エレベーター点検業務委託料など 405.6 万円
・その他 309.0 万円

●財源内訳●

国 767.4 万円 (49 %)
町 801.2 万円 (51 %)

● 移住・交流対策事業

16.6 万円

《 担当： 政策推進 課 政策推進 係 》

首都圏で開催される移住相談会に参加し、移住希望者に対して定住につながる情報提供を行います。

◆主な経費

・移住セミナーへの参加経費 13.6 万円
・富士の国やまなし移住・交流推進協議会負担金 3.0 万円

●財源内訳●

町 16.6 万円 (100 %)



空き家情報登録制度「空き家バンク」事業

110.0万円

《 担当： 企画課 企画係 》

町への定住促進、空き家の有効活用などを目的に、賃貸・売却を希望する所有者から登録された町内の空き家を、町が利用希望者に情報を提供し、町への定住者などを増加させていくシステムです。

平成28年度より「空き家バンク」登録・利用促進補助金を創設し、契約成立した登録物件に対し、改修工事や残存する家財道具などの処分・撤去を行う場合には、「空き家バンク」登録・利用促進補助金を交付します。

- ・改修工事：改修に要した費用の1/2、上限100万円の補助
 - ・家財処分：家財の処分・撤去に要した費用を1棟につき上限10万円の補助
- *対象要件などがありますので、詳しくは企画係までお問い合わせ下さい。

◆主な経費

・「空き家バンク」登録・利用促進補助金 110.0万円

●財源内訳●

町 110.0万円 (100%)

● 空き家対策事業

501.5万円

《 担当： まちづくり推進課 住宅係 》

空家等対策の推進に関する特別措置法の施行に伴い、本町でも空家などの適正な管理を進めます。空家などの倒壊や火災などを未然に防止し、地域と町民の安全・安心を提供できるように努めます。

◆主な経費

・空き家等建物緊急措置修繕費 50.0万円
 ・空き家等対策推進計画策定業務委託料など 405.0万円
 ・その他 46.5万円

●財源内訳●

町 501.5万円 (100%)

● 男女共同参画推進事業

15.9万円

《 担当： 企画課 企画係 》

男女がお互いに尊重し合える男女共同参画社会実現に向けて、意識改革や啓発活動など各種事業を展開し、輝かしい未来創造のための男女共同参画プランを推進します。

◆主な経費

・推進活動費 11.8万円
 ・委員報酬 4.1万円

●財源内訳●

町 15.9万円 (100%)